

## 血球の種類と検査項目



### 白血球

- 白血球は細菌、ウイルスから体を守ってくれます
- 大きく5種類に分けられます。5種類の白血球数の比率も重要で、隠れた病気を見つける手がかりになる事もあります（10ページで解説しています）
- 各種の炎症で増えます

#### 白血球に関する検査項目

白血球数、白血球分類



### 赤血球

- 赤血球は酸素を体全体に運ぶ役割をしています
- 貧血の程度や種類を調べるための指標として、以下のような項目を検査します

#### 赤血球に関する検査項目

赤血球数、血色素量、ヘマトクリット  
MCV、MCH、MCHC



### 血小板

- 血小板は、傷口からの出血を止めるなど、血を固まらせる働きをしています
- 出血しやすい体質かどうかを調べるために重要です

#### 血小板に関する検査項目

血小板数

### 知っ得！ポイント

## 「貧血」とは・・・？

赤血球が減少した状態を貧血と呼び、貧血の程度は通常血色素量(Hb)で示されます。労作時の動悸、息切れが主な症状です。貧血がゆっくり進行した場合、貧血の程度が強くても意外と症状が出ません。

鉄欠乏性貧血で爪の反り返り（スプーンネイル）が診断の手がかりになることもあります。氷などを無性にかじりたくなる「異食症」も特徴的な症状の1つです。